

令和 6 年度 大田区こどもの意見聴取事業 報告書 (概要版)

1. 調査概要

(1) 目的

本事業は、定量的なアンケート調査では把握しきれない、こども本人からの自由な意見を聴取し、区のこども・子育て施策にこども本人の状況やニーズ等を効果的に反映することを目的とする。

(2) 調査期間

令和 6 年 7 月 23 日～9 月 3 日

(3) 調査方法

- ① ワークショップ:1 テーマにつき 1 時間、4～6 名のこどもを対象として行った。
- ② ヒアリング:こども 1 名につき 30 分間行い、1 名につき 3 テーマについて聴取した。

(4) 調査テーマ

- (ア) こども本人の相談先について
- (イ) 将来の夢や希望について
- (ウ) 近くにあったら良いなと思うもの
- (エ) こどもが知りたい情報とアクセス方法について

(5) 対象者

大田区に在住の小学生から中高生世代までの延べ 175 名に聴取を行った。

地域	学年・人数		地域	学年・人数	
大森	低学年(小 1～3)	22 名	調布	低学年(小 1～3)	15 名
	高学年(小 4～6)	20 名		高学年(小 4～6)	15 名
	中高生(中 1～高 3)	1 名			
蒲田	低学年(小 1～3)	15 名	糺谷・羽田	低学年(小 1～3)	15 名
	高学年(小 4～6)	15 名		高学年(小 4～6)	16 名
	中高生(中 1～高 3)	22 名		中高生(中 1～高 3)	19 名

2. こども・子育て施策に関するこどもの意見まとめ

(1) スクールカウンセラーや児童館における相談業務の促進

→対面で、なじみのある人・場所の方が相談しやすいという意見が多かったため、現在実施しているスクールカウンセラーや児童館における相談業務の一層の促進が望まれると感じた。初対面の相談員の場合は、相談員の好きなものや得意な相談分野等の情報が事前にわかると相談しやすいという意見があった。

(2) 遊び場と一体となった相談場所の設置

→特に小学生において、遊び場と一体となった相談場所があると行きやすいという意見が多かった。相談員ともまずは遊んで、信頼関係を築けると、緊張せずに相談できそう、という意見があった。中高生においても、中高生ひろばのように複数の部屋があり、自由に過ごせる部屋と相談できる部屋があると良いという意見があった。

(3) 将来の夢や日ごろの疑問等を相談できる場所(対面・WEB)の設置もしくは周知活動の促進

→今回聴取した意見の中では、つらいことや悩みを相談したいという意見は少なかったが、進路や将来の夢、いま好きで行っていることや気になっていることに関する疑問点等を聞ける場所が欲しいという意見があった。もしくは、既存の相談場所でもそういった相談を受け付けていることが周知されると良いという意見があった。

(4) 職業について知る機会(講演会・座談会・ワークショップ・書籍等)の提供

→特に小学校低学年において、「夢がない」というこどもは、自分の興味関心と職業が結びついていない印象があった。また、将来の夢はあるが、どうしたらなれるかは詳しく知らないという意見が多かった。どういった職業があるのか、どうしたらなれるのかを知る機会が欲しいという意見や、オンライン等ではなく実際に話を聞いたり体験したりしたいという意見があった。

(5) 職業体験・職場見学の機会の提供

→小学生は、どういった職業があるか、それぞれの職業はどういった仕事をするのかを知ることが目的とした職業体験施設での体験や、職場見学の機会を希望していた。中高生では、インターンシップのように実際の職場で、より実際の働き方に近い方法での職業体験を希望している子もいた。

(6) 児童館等での体験イベントの充実化

→将来の夢を見つけるための取り組みのひとつとして、様々な体験イベントがあると良いという意見があった特に小学生では、例えばカイロをつくる科学教室等、自分は興味がない、少し難しいと感じるようなものでもやってみて興味を持ったという体験があるため、そういった機会が充実していると良いのではという意見があった。

(7) 自己研鑽を積む場所の提供

→すでに好きなものや取り組んでいることがあるこどもにとっては、例えばサッカーや絵の練習、プログラミングができる環境等、それらを研鑽する場所が不足していると感じており、そういった環境が整うことを希望していた。

(8) 暑さ・寒さをしのげる遊び場・居場所の充実

→昨今の気象変化に伴い、プールや、暑さ・寒さをしのげる屋内遊び場等が欲しいという意見が多かった。

(9) 遊びに加え、くつろげる場所・飲食の提供がある場所の充実

→遊び場だけでなく、くつろげる場所や、おやつ等の提供があることを希望する意見があった。

(10) 小学生には学校支給のタブレットや学校・保護者経由で、中高生は SNS 等での情報発信が望ましい

→IT 機器を使った情報収集力は総じて高いが、低年齢層では家庭・学校からの情報の信頼度が高い。

3. こども・子育て施策に関するこどもの意見詳細－実際に聴取したこどもの意見の抜粋－

テーマ(ア)こどもの相談先について

【場所(立地・内装)について】

- ◆遊び場と一体となった相談場所が良い
 - ・遊び場と一緒にだと友達と行けて良い
- ◆こどもたちが好む内装が良い
 - ・部屋ごとに異なる内装だと面白い(おもちゃがたくさんある部屋、クッション等がたくさんありくつろげる部屋等)
 - ・スクールカウンセラーの部屋にキャラクターが貼ってあったり、中にぬいぐるみがあったりすると良い
 - ・ベランダがあって、外の空気が吸えたら良い
 - ・秘密基地のような、暗くて隠れられる(ドアを閉められる)ような相談場所だと良い
- ◆相談場所は何か所があった方がみんなが気軽に行ける
- ◆行き慣れているところ、公園等の中に小さな相談場所があると良い
- ◆相談場所に入るところを見られたくないので、相談場所は誰もいないところ、少し遠いところが良い
- ◆相談場所は家や学校の近くが良い

【相談方法について】

- ◆対面が良い
 - ・電話、メールでは自分で相談できないから(携帯電話、メールアドレス等を持っていない)
 - ・コミュニケーションアプリ、手紙は相談内容が残るから、対面で話してその場で解決したい
 - ・オンラインだと実際は別の人かもしれないし、電話だと裏で笑っているかもしれないから、直接話したい
- ◆対面・手紙が良い
 - ・電話だと親に電話を借りないといけないから
- ◆学校のスクールカウンセラー面談みたいに全員が相談する機会があると、相談することが当たり前だから恥ずかしくない
- ◆個別相談とグループ相談があると良い
- ◆進路相談は友達と一緒に相談できて、家庭のことは1:1で話す環境や電話で相談できる場所だと良い
- ◆学年ごとに悩みが違うから、学年ごとの相談窓口があると良い
- ◆遊びながら話す等、あまり向き合いすぎずフランクに会話できる相談場所が良い
- ◆楽しみながら相談できるように、ゲームになっていて、そのゲームを芸能人や動画配信者に実況してもらって宣伝をする

【相談時間について】

- ◆平日の放課後が良い ◆学校の授業の休み時間が良い ◆休日(土日)が良い
- ◆休日の夕方に、家族にバレないように行きたい ◆スクールカウンセラーがいる曜日・時間を増やしてほしい
- ◆いつでも相談できるように24時間開いてほしい

【相談内容について】

- ◆進路や、将来の職業のこと、ちょっとした困りごと等も相談して良い、という気軽な感じが伝わると良い
 - ・将来の夢に関することでも相談できる相談場所が欲しい
 - ・つらいこと以外も相談できることを周知してほしい
- ◆プログラミングのこと等、興味関心のあることを聞ける場があると良い
- ◆こどものなぜ?なに?に答えてくれる場所(WEB可)があると良い

【相談員について】

- ◆面白くて優しい女性が話しやすい
- ◆ある程度関係性ができていて、親身に聞いてくれる人が良い
 - ・相談員は自分のことを知っている人で、自分と気が合う人が良い
 - ・まずは遊んで、相談員と仲を深めてから相談したい
 - ・両親や児童館(学童)の職員等、自分のことを知っている人に相談したい
- ◆相談員がどういう人か説明書きがあると良い
 - ・相談員は同世代で、専門や経験、人となりがわかると良い
- ◆相談員は若くて優しい人が良い
 - ・相談員は大学生くらいだと共感もしてくれるし大人目線でアドバイスもくれそう
 - ・相談員はテンションが高くてノリが良い人が良い。高校生でも良い
 - ・相談員は友達感覚で話してくれる人が良い
- ◆「誰にも言わない」等の約束を守ってくれる相談員が良い

【名称について】

- ◆わかりやすい名称が良い
 - ・普通に「相談所」、「こども相談所」等がわかりやすくて良い
 - ・シンプルに「相談センター」という名称が良い
 - ・「なんでも聞いてくれる相談窓口」、「なんでも相談」、「お助けセンター」、「ハート相談センター」という名称が良い
 - ・「どんなことでも」と入っている名称だと良い
 - ・名称に「気軽に」「なんでも」と入っていると良い
 - ・「解決」という意味合いの言葉が入っている名称だと良い
 - ・「仲間」って入っていると信頼できる。話を聞いてくれそう
 - ・「TELL ME キッズ」「SOUDAN」という名称が良い
- ◆対象者が示されている名称が良い
 - ・「こども」「キッズ」と入っている名称だと良い
 - ・相談場所の名称を「なんでも」ではなく、「1 年生相談スペース」等のように細分化して、当事者意識を持ってもらう
 - ・「中高生」というワードが入っている相談場所だと自分事とを感じる
 - ・「中高生」のように当事者意識を喚起する言葉、「ひろば」のような温かみのある言葉を含む相談場所の名称が好ましい
- ◆表記を工夫すると良い
 - ・名称はひらがな表記が良い
 - ・名称には英語表記も付けると良い
 - ・「そうだん」(ひらがな)という名称が良い
 - ・名称に漢字を入れる場合は、読めるようにふりがな(ルビ)を入れてほしい
- ◆「キッズな」のようなキャッチーな名称や、「みなろく(南六郷)」のように省略できる名称が良い
- ◆相談場所の共通の記号(マーク)をつくる
- ◆名称はこどもアンケートを取って決めたら良い

【周知方法について】

- ◆身近な人、行ったことのある人が周知する
 - ・友達の口コミで自分も行こうかなと思う
 - ・保護者や担任の先生が教えてくれると良い
 - ・児童館職員が教えてくれると良い

- ◆相談員が直接学校に来て周知する
 - ・授業の中で知らせると良い
- ◆学校のおたよりで知らせる
 - ・クイズ方式になっているプリントで周知したら目を引く ・新聞に書いて、全国の小学生に配って広める
- ◆ポスターで周知する
 - ・公園、遊園地、映画館、街の掲示板、駅に貼ると良い
 - ・中高生が行く場所(カフェ、複合エンターテインメント施設、アニメキャラクターグッズショップ等)に貼ってあると見ると思う
 - ・有名キャラクター、芸能人を起用すると見ると思う
- ◆チラシで周知する
 - ・学校、平和島のゲームセンター等で配布すると良い
- ◆動画配信サイトや SNS、SNS 広告で周知する
 - ・有名動画配信者を起用する
- ◆テレビ・映画館の CM で周知する
 - ・有名キャラクター、芸能人を起用する
 - ・こども食堂の CM みたいにお笑い芸人や動画配信者が出演するテレビ CM を流すと広まる
- ◆相談場所の看板を目立たせる
 - ・こどもの顔写真やこどもの顔のイラストがいくつかの看板があったら、入りやすい
 - ・相談場所のキャラクターが大きく描かれたポスターを玄関先に飾り通行人の目にとまるようにする
- ◆学校から支給されているタブレットで相談場所を周知すると良い
- ◆外国の子や目の不自由な子にもわかる案内が良い
- ◆相談場所を地図にして避難訓練等の際に確認する
 - ・こども SOS の家がどこにあるか知りたい
- ◆周知方法も若者が手掛けたほうが良い。SNS 等で「行ってみた」動画を配信する
- ◆「相談してみたい」と思っている子等、相談について関心のある若者自身が相談場所の企画に携わると良い

テーマ(イ)将来の夢や希望について

【職業のなり方・職業について当事者の話を聞ける場】

- ◆なりたい職業の現役の人の話を聞く機会があると良い
 - ・なるための道筋が分からない ・2つ以上あってまだ決めきれない ・どうやったらなれるかを教えてほしい
 - ・職業のなり方やなった後何をしているのか、実際にその職業の人に話してほしい
- ◆進路について経験者の話を聞きたい
- ◆職業に関する合同説明会・体験会があると良い
 - ・公園や OTA ふれあいフェスタで職業紹介イベントをやると良い
- ◆どういう職業があるのか、説明会もしくは書籍で教えてほしい

【職業に関する本】

- ◆仕事図鑑を色々な場所に置くと良い
 - ・どういう職業があるのか、説明会もしくは書籍で教えてほしい
- ◆夢がない人には、仕事図鑑をはじめとして本を読むことを推奨したら良い
- ◆その職業のなり方や、プロの人の 1 日に密着した様子、使っている道具等が載っている本があると良い

【自己分析ができて将来についてアドバイスをもらえる場・仕組み】

- ◆夢がない人には、長所や好きなことに関連してアドバイスをしてくれる場や仕組みがあったら良い
 - ・好きなことがあっても職業に結びついていない
 - ・夢がない人には、特技等を聞いてそれに合った職業をアドバイスしてくれるところがあると良い
 - ・自己分析からオススメの職業が見つかる仕組みがあると良い
 - ・自身のことを入力するとオススメの職業がわかるサイトや相談場所があると良い
- ◆将来について相談に乗ってもらえたら良い。職業の専門知識はなくても良いので、ただ話を聞いてほしい

【将来について子どもたち同士で語り合える場】

- ◆子どもたちで将来について話しあえる場があると良い

【職業に関するチラシ・CM 広告】

- ◆夢がない人には、「○○になろう！」という広告をチラシやテレビ CM で流すと良い
- ◆職業紹介の広告を動画配信サイトで発信すると良い

【将来の夢に近づくための具体的サポート①場所づくり】

- ◆ボールが使えたり、踊っても人にぶつからない広い公園があったら良い
- ◆蒲田の近くに野球が練習できる場所が欲しい ◆サッカーコートが欲しい
- ◆中高生ひろばがもっとたくさんあると良い
 - ・中高生ひろばという場所自体が、学生にとって社会を知るひとつのきっかけになっている
- ◆画材、PC、調理器具等がそろっている、将来の夢に近づくための練習を自由にできる施設が欲しい
- ◆画家の個展、グループ展を大森駅付近で開いてほしい
- ◆初級、中級、上級に分かれたプログラミング教室を開催し、わからないところを聞ける環境を作ってほしい
- ◆鉄道学校が大田区にもあると良い

【将来の夢に近づくための具体的サポート②人からの援助】

- ◆親にサポートしてもらいたい(習い事に通わせてもらう、練習を動画に撮ってもらう、一緒に考える等)
- ◆勉強を教えてくれる人がいると良い
- ◆プロのパフォーマンスを見れる場が欲しい ◆プロや経験者に直接教えてもらい、アドバイスをもらいたい
- ◆夢に近づくために応援してほしい
- ◆プログラミングやアプリ作成について教えてくれる人、場があると良い
- ◆子ども向けの「専門家とめぐる美術館解説ツアー(無料)」があると良い

【将来の夢に近づくための具体的サポート③学びの方法の開発】

- ◆クイズやゲーム等楽しく学べる環境をつくってほしい
- ◆楽しい勉強方法があると良い
 - ・楽しく算数の勉強ができる方法を教えてほしい(面白く教えてくれる先生がいてほしい)
- ◆勉強を教えてくれる人もしくはアプリが欲しい
- ◆ものづくりの技術を身につけたい

【将来の夢に近づくための具体的サポート④力試しの場の提供】

- ◆練習や力を試せる場所が欲しい
- ◆習い事等の練習の成果を披露できる場があると良い(子どもオリンピック、チアの全国大会等)
- ◆外国人とのコミュニケーション機会があると良い

【将来の夢に近づくための具体的サポート⑤資格制度等の見直し・サポート】

- ◆職業に就くためのテスト、免許のハードルを下げてほしい
- ◆もっと先の学年の勉強もできるようになって、学校を飛び級できたら良い

【将来の夢に近づくための具体的サポート⑥情報発信】

- ◆進路を考えている中高生向けの、奨学金等の情報がまとめて見られるサイトがあると良い
- ◆こどもの将来の夢のヒントになるような施設の情報を、親や先生等の大人向けに大田区が発信してくれたら、こどもは身近な大人から情報を得られる

【将来の夢に近づくための具体的サポート⑦費用・サービスの援助】

- ◆資格取得にかかる費用を補助してほしい ◆進学費用を補助してほしい
- ◆職業体験、職場見学費用を補助してほしい
- ◆環境を整えるための補助金や道具類の補助が欲しい
 - ・将来の夢のために必要な道具をそろえるお金が欲しい
 - ・プログラミング・アプリ作成のフリーソフトがあると良い
 - ・プログラミング用のハイスペック PC のレンタルや、購入用の補助金または PC 現物支給があると良い
 - ・ホームステイ・旅行の補助金があると良い
- ◆いま実際に困っている人たちこそ、大学に行ったり、世の中に声をあげられる立場になれるようサポートをするべき
- ◆親が買ってくれない自分の趣味だけに使えるお金が支給されると良い
- ◆学校のタブレットでプログラミング作品を色々作ってしまったので買い取りたい

【職業体験・職場見学に関すること】

- ◆職業体験ができる場があると良い
 - ・実際に職業体験をすることで将来の仕事にしたいと思えたので、色々な職業の体験をできる場があると良い
 - ・9 階建てくらいの職業体験施設をつくり、プロに教えてもらいたい
 - ・なりたい職業の体験ができる場所が欲しい(いまある職業体験施設よりも種類、時間が長いところ)
 - ・色々な企業が大田区に来て、体験会を実施してほしい
 - ・実際の職場で職業体験をしてみたい/こどもが職業体験をできる場所を増やしてほしい/中高生でももっと職業体験ができると良い
 - ・体験をしてみて、やりたかったら習い事につなげられる仕組みにしてほしい
 - ・色々なスポーツを体験できる施設があると良い(道具は無料貸し出し)
 - ・NPO や企業へのインターンシップを高校生でも体験できると良い
- ◆職場見学できると良い
 - ・実際に仕事をしている場所に行って見てみたい
 - ・直接職場に行って見せてもらったり、体験させてもらってアドバイスをもらう機会が欲しい
- ◆実際の職業を体験できるゲームを作って配信してほしい
- ◆実際に働きながら職業体験ができると良い
 - ・こどもでも働いてお金を稼ぐ体験をしてみたい
 - ・将来の夢は特にないが、お金は欲しいので中学生からバイトを OK にしてほしい
- ◆将来の夢を見つけるきっかけとするために、新しいこと、難しいことにチャレンジできるイベントを児童館や学童保育で実施してほしい

テーマ(ウ)近くにあってほしいもの

【公園の充実】

- ◆アスレチック、トランポリン、ターザンロープ、ボールプール等、家では遊べない遊具が公園にあると良い
- ◆公園を充実させたい
 - ・複数台の滑り台やブランコ等の遊具がある、縄跳び等の貸し出し、木、暑さ寒さをしのげる場所、トランポリン等
- ◆遊具がたくさんある公園、ボール遊び OK な公園が近くに欲しい ◆公園でボール遊びがしたい
- ◆公園に日陰が欲しい ◆なかよし公園の水飲み場のルールを決めて、快適に利用したい
- ◆△△小専用公園が欲しい
- ◆釣り、エサやり、ボール禁止ルールが撤廃されると良い

【児童館の充実】

- ◆児童館の中に欲しいもの
 - ・音楽室、エレベーター、テニスコート、くつろぎスペースが欲しい
 - ・エレベーター、プール、ひとりで気持ちを落ち着けるスペースが欲しい
 - ・食堂やゲームセンター、カラオケが欲しい
- ◆児童館の利用中は裸足ではなく、上履きを履きたい

【宿泊施設・飲食店・小売店またはそれらを含む複合施設】

- ◆ホテルがついている複合施設が欲しい
- ◆日用品やかわいいものがそろそろショッピングモールが欲しい
- ◆駄菓子屋、文房具屋が欲しい ◆コンビニ、お菓子屋が欲しい(昭和のお菓子も買えると良い)
- ◆安いスーパーが欲しい ◆トレカ専門店が欲しい ◆おもちゃ屋さんが欲しい
- ◆中高生ひろばの隣にコンビニが欲しい

【コラボイベント・お祭り・花火大会】

- ◆動画配信者やキャラクター、アニメ等のコラボ、グッズ売り場が欲しい
- ◆近くで頻回に色々な屋台が並ぶお祭りがあってほしい ◆近くで花火大会があったら良い

【街のシンボル】

- ◆スカイツリーやエッフェル塔みたいな、街のシンボルが欲しい
- ◆ゲームの世界のような街が大田区にあると面白い

【こどもだけで行けるところ】

- ◆こどもだけで行ける安全な遊び場があると良い
- ◆こどもだけで行ける安全で安心できるアスレチックやプールを作してほしい
- ◆こどもだけで行けるような安全対策(事前登録、メール機能付き GPS 配付、帰宅時間管理)の取られたはねびょん遊園地があると良い(大田区の歴史も学べる)
- ◆学区内を出たらダメというルールが緩和されて学区外も遊びに行けたら良い
- ◆小学生専用のこどもだけで行けるゲームセンターが欲しい
- ◆映画館にこどもだけで行きたい

【遊び場・居場所】

◆遊園地が欲しい

- ・アトラクションやトランポリンができるところが欲しい

◆体を動かして遊べるところが欲しい

- ・アスレチック、水上アスレチック、バンジージャンプ、サバイバルゲーム場等
- ・室内で高いアスレチックがあると良い
- ・複合エンターテインメント施設のようにボウリングやクレーンゲームで遊べるところ(無料で)

◆プールが欲しい

- ・ウォータースライダーがたくさんある(少ないと混むためたくさんあると良い、色々な種類のスライダーが欲しい)
- ・流れるプール等がある室内プールが近くに欲しい

◆室内で遊べる施設が欲しい

- ・涼しい遊び場が欲しい

◆スポーツ施設が欲しい

- ・サッカーグラウンド、ドーム(野球場)が欲しい ・室内でサッカーができる場所が欲しい
- ・体育館が欲しい ・区内に気軽にスポーツできる体育館が欲しい ・バッティングセンターが欲しい

◆工作ができるところが欲しい

- ・プラモデルをつくれる道具、環境がそろった場所が欲しい

◆ゲームができるところ、ゲームセンターが欲しい

- ・ゲームセンターが欲しい(カプセルトイ、クレーンゲームがあると良い) ・カプセルトイデパートが欲しい
- ・ゲーミング PC が複数台常設されている遊び場が欲しい
- ・音楽ゲーム専門のゲームセンターが欲しい ・こども用カジノがあったら面白そう
- ・近くに位置情報アプリゲームのジムをもっと増やしてほしい

◆レジャー施設が欲しい

- ・動物園、水族館、仮想空間の宿泊施設が近くに欲しい ・映画館、噴水広場、カラオケが欲しい

◆なぞときができるところが欲しい

◆(街の中に)プリクラが欲しい

◆近くに釣りができる場所が欲しい。道具等も無料で貸し出ししてくれると良い

◆歴史館が欲しい(全部の時代を網羅したもの)

◆鉄道博物館のような運転シミュレーターや鉄道模型が展示してある場所が大田区にあると良い

◆中高生の居場所が欲しい

- ・中高生ひろばがもっと増えたほうが良い ・中高生が少人数で貸し切りでワイワイできるところが欲しい
- ・夏涼しく冬暖かく、寝っ転がったりできる、いまの中高生ひろばよりもくつろげる場所が欲しい
- ・18時以降も(中高生が)一人で集中して勉強できる場所があると良い
- ・音楽スタジオ、ライブハウス、楽器店、体育館、プリクラが入った複合施設が欲しい

【街の改善】

◆こどもでも届くような小さな自販機が欲しい

◆呑川がきれいになったら川遊びがしたい

◆トイレを増やしてほしい、きれいにしてほしい

- ・常に使えて清潔で、メイク直し用のライト付き鏡と椅子、アメニティ、コンセントを備えて欲しい

◆公園の虫を駆除してほしい

◆(携帯を持っていないので)公園にあるような時計を増やしてほしい(駅や道等)

・清花公園の時計がずれているので直してほしい ・デジタルの時計が良い

◆バス停を増やしてほしい

・児童館行きのバスがあると良い

◆蒲田のスーパー前に横断歩道が欲しい

◆入一小の前に信号が欲しい

◆大森の清花公園の前の車が通る道に信号がないから作ってほしい

◆(中高生ひろば蒲田から)ラヴィの方に行く近道を整備してほしい

◆近くに病院がないので作ってほしい

テーマ(エ)こどもが知りたい情報とアクセス方法について

【こどもが知りたい情報】

◆趣味や好きなことに関して知りたいけど調べられなかったことはない

◆数学の解き方、英語の翻訳等勉強に関わることも検索サイト等で調べて解決する

◆「どうしたら学校がよりよくなるか」「どうしたら大人になれるのか」「死んだらどうなるか」等答えにたどり着けないこともある

◆言葉の意味等は調べてもわからなかったことはある

◆スポーツの技は調べ方が難しく検索しても調べられないことがある

◆「張り子の歴史」を調べたが検索してもたどり着けなかった

◆すべてのおもちゃが掲載されているおもちゃ専用サイトがあると良い

◆現在募集中のボランティア一覧等が見やすくなると良い(大田区サイトや SNS 広告等)

◆論文やニュースサイトの有料部分が読めると良い

◆世の中のなぜ? どうして? について(実際に携わっている企業等からの)公式見解があると良い

◆奨学金等、進路に関わる情報のまとめサイトがあると良い

◆自分の志向(理系)とは逆の人(文系)の情報を知る機会が欲しい

◆予測変換でネタバレやガセネタが表示されないと良い

【情報へのアクセス方法】

◆自分、家族のスマホで検索サイトを使って検索している ◆家族の PC で検索サイトを使って検索している

◆学校のタブレットで検索している ◆図書館や本でも調べる ◆検索サイトや SNS で調べる

◆小学生の頃からスマホやタブレットを使える環境にあったので今と変わらない

◆こどもに知ってほしい情報があるときは、小学校、中学校だったら学校に直接職員が行って、話す方が伝わる。高校生はお知らせでも読む

大田区こどもの意見聴取事業(令和6年11月)

発行:大田区 こども家庭部子育て支援課 〒144-8621 東京都大田区蒲田五丁目13番14号

電話:03-5744-1780 FAX:03-5744-1525